



文化祭に参加しました

9月5日（火）に行われた文化祭では、ビブリオバトルと本のフリーマーケットを開催しました。

文化祭でのビブリオバトルは2回目でした。今回も、7月の予選を経た5人のバトル（発表者）がおすすめの本について語ったあと、聴衆との質疑応答がありました。“一番読みたくなったものを選ぶ”という基準で投票をした結果、最多票を得たチャンプ本は『ナビラとマララ』（宮田律 著）でした。

この本は、二人のパキスタン出身の少女を取り巻く中東情勢、平和を考える一冊です。字が大きめでページ数もそれほど多くないので読みやすいと思います。

当日に紹介された他の本は、次の通りです。

『夜の写本師』 乾石智子 著

『小説 秒速5センチメートル』 新海誠 著

『氷菓』 米澤穂信 著

『探偵ガリレオ』 東野圭吾 著



フリーマーケットでは皆さんから寄贈してもらった本が並び、ミステリーやライトノベルなどは、あっという間に無くなりました。また、集められた募金1,720円は三重県共同募金会へ送金します。

本を提供してくれた皆さん、募金をしてくれた皆さん、ご協力ありがとうございました！



入り口前の展示ケースです。
今回のテーマは「世界の童話」。
ヨーロッパを中心に、誰もが知っている有名な物語を集めました。読んだことがある作品でも、違う翻訳版を読むと新たな発見があるかもしれません。

